

横尾議員 私からは、まちづくり活性化についての質問になります。牟岐町総合計画において、基本構想として、重点プロジェクトの項目がありますが、1つ、安心・定住プロジェクトについての主要施策は15項目。2番目として、活力・賑わいプロジェクトは18施策。3番目として、元気・協働プロジェクトは16施策となっています。まちづくりを進めていくうえでは、どれも重点項目だと思われそうですが、町の現時点での取組はどうか、お聞かせください。また、牟岐町の活性化のための協議会の設立を提案したいと思います。なぜなら、牟岐バイパスができると牟岐町はストロー現象により、取り残され、衰退の一途をたどると考えられるからでございます。そこで、町の主導のもと官民が一体となり、縦横に連携した協議会を設立し、専門的な知識と意識を持ったリーダーによる、より具体的で建設的な意見を出し合い、まさしく、町の諮問機関としての役割と責任感を持って、活性化に向けての施策の提言をするという。理想ではありますが、今、町に求められていることではないかと考えます。如何でしょうか。よろしくをお願いします。

枅富議長 福井町長。

福井町長 横尾議員のご質問でございますが、まず牟岐町総合計画にある重点プロジェクトにおける牟岐町の活性化における施策についてでございますが、市町村の総合計画は、地方自治法で定められており、平成22年度までは、各市町村に策定義務がございました。市町村は1969年よりこれまで、10年に一度、総合計画を策定し、この総合計画に基づき施策を推進して参りました。さて、現在の総合計画の重点プロジェクトは、必要な施策が何時でも実行に移せるよう、あらゆる分野に渡り素晴らしくまとめられていると考えております。ただ、策定されたのが昨年度で、今年度からの執行でございますので、直ちに施策が目に見えるものは少ないと思います。重点プロジェクトのうち、特に活性化に係るものとして、先程、議員からもお話しがありましたように活力・賑わいプロジェクトとしてまとめられていますが、18項目のうち、空き店舗対策、新たな特産品・加工品開発、グリーンツーリズム、観光漁業の推進、エコツーリズムの推進、木質・バイオマス推進、農林水産業資源等を活かした地場産業の育成、地産地消の推進、インターネット活用による販路の開拓、観光PR・情報発信、教育旅行等の受け入れ等につきましては、今年度から、空家調査でございますとか、観光物産所設置、阿南高専との技術協定、町のHPの更新等により、実施に移しておりますし、これまでも

ですね、南阿波よくばり体験などで教育旅行等はやっております。これ以外の活性化策につきましても、今後とも、基本的には、各重点プロジェクトに従い施策展開をして参ることになります。次に、牟岐バイパス完成時の町の活性化についてでございますが、議員ご心配のとおり、牟岐バイパスの完成等により、通過交通が増えることが予想されます。しかしながら、基本的には、牟岐町の活性化には、過疎化の進行する中、どうしても牟岐町自身の魅力を高めることが必要であり、牟岐バイパスの完成を待たずとも、現状のままでは、牟岐町は衰退の一途をたどると考えております。佐那河内村のある料亭には、遠く県外からわざわざ来る客が絶えないと聞きます。徳島ラーメンの有名店には、連休中は、数十mの客が列をなしております。魅力的な店舗には、遠く県外から客が足を運ぶということでございます。少し厳しい言い方をしますが、そんな店が増えないと、今後、牟岐町商店街は寂れる一方だと考えております。町外の客を呼んでやるとの気持ちで努力を続けることが、結果的にはバイパス完成前より客が増えることに繋がると思います。いずれにしましても、町の活性化のため、行政と住民が一体となった活性化協議会の設立は大賛成でございますので、他の検討委員会と調整しながら、実施して参りたいと考えております。よろしく申し上げます。

枅富議長 栗林総務課長。

栗林総務課長 横尾議員の質問に町長の補足として若干ご説明させていただきます。牟岐町総合計画は、町の状況や課題を踏まえ特性を活かしながら課題の解決に向け取り組むべき施策を示し、町民とともに町を復興し、生活の質の充実を図っていくための指針として策定しております。本計画の計画期間ですが、平成23年度から平成32年度までの10年間でございます。この23年度で見直しをしております。議員の質問にありました、どういう内容のものがあるかということですが、町長が答弁されましたが、過去の10年、或いは、今後で実施している代表なものでは、今、皆さんご存知と思いますけど、避難場所の整備、或いは、防潮堤の整備、それから、よくばり体験、それから、商工会によるプレミアム商品券などがあります。まだ他にもされている事業があると思いますが、主なものを説明させていただきます。実際に事業化の際ですけど、事業によっては、委員会等で協議する必要がありますし、また、より詳しい事業計画を立てることとなります。今の総合計画の内容といたしましては、国庫補助等事業認可において柔軟な解釈ができることも考慮しながら、現時点では、内容は十分であろうかと

思っております。以上です。

枅富議長 横尾議員。

横尾議員 先日、食の博覧会が開催されました。牟岐町の飲食店さんも数多く出品されて盛況に終わりました。今、南部総合県民局では、南部振興策として、四国の右下、右上がり協議会を設立し、ホームページも展開しております。この中で見る、学ぶ、遊ぶ、食べる、買う、泊まる。この6つのカテゴリによることで各町の紹介をされています。それにより相乗効果も狙って牟岐町も活性化される。十分に活かしてもらいたいと考えていますので、どうぞよろしく願いいたします。以上で終わります。